

令和5年度 デイサービスセンターふるさと桜 事業計画

【基本方針】

「できること・やりたいことを尊重し、自信につなげ実現する」

【年間目標】

- ① BCP 業務継続計画内容を見直し安心・安全な環境のサービスを提供
- ② ご利用者の意欲と持っている力を引き出す自立支援を目指す
- ③ 効果的な認知症療法で楽しい機能訓練の実施
- ④ 地域・関係事業所間との連携に務める
- ⑤ 良好なチームワークを構築

【実践計画】

- ① BCP 業務継続内容を見直し安心・安全な環境のサービスを提供
 - ・ 日頃から BCP を定期的に見直し適切な対応を行う
 - ・ 緊急事態においても、正確な情報収集と的確な判断でサービスを提供する
 - ・ スタンダードプリコーションを実施し、環境管理、体調管理の徹底
- ② ご利用者の意欲と持っている力を引き出す自立支援を目指す
 - ・ やりたいこと、自分はこう在りたいという言葉に耳を傾け、その実現に向けた支援を行う
 - ・ 生活履歴を把握し、心身機能を維持しつつ残存能力を引き出す
 - ・ 社会的交流を図るため、外出機会を設ける
- ③ 効果的な認知症療法で楽しい機能訓練の実施
 - ・ 認知能力に応じた内容を計画し、効果的な機能訓練を目指す
 - ・ 居心地の良い空間で、個々に応じたプログラムを実施、認知症進行を予防
 - ・ 歩行訓練や生活リハビリを実施し ADL 維持向上に務める
 - ・ あんま師による心身機能の緩和により脳の活性化に繋げる
- ④ 地域・関係事業所間との連携に務める
 - ・ ご家族の介護や日常生活全般にわたる相談に応じ、助言、援助を行う
 - ・ 事業所の強みを整理、ブログの発信や営業活動を行い、稼働向上に繋げる
 - ・ 地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みに参画
- ⑤ 良好なチームワークを構築
 - ・ 職員同士お互いを認め合い、いきいきと活躍できる場を作る
 - ・ 職員間のコミュニケーションの強化
 - ・ 職員同士助け合う職場風土を築くように努める
 - ・ 毎月の会議や勉強会で、意見を出し合い問題点を解決する
 - ・ 常に向上心を持ち認知症対応力の研鑽に努める

○稼働向上取組

- ・ 重度者や B P S D 等困難ケース、若年性認知症者にも積極的受入対応

○稼働目標

- ・ 令和4年度1月末時点平均稼働率 56.2%
- 令和5年度は 66.3%の超過を目標とします